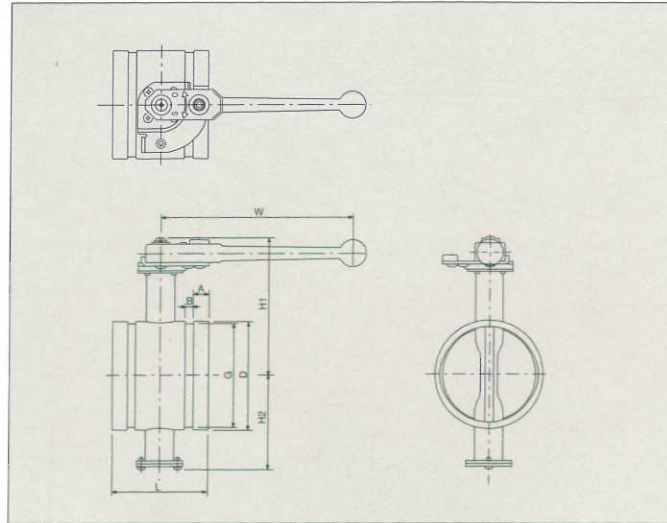


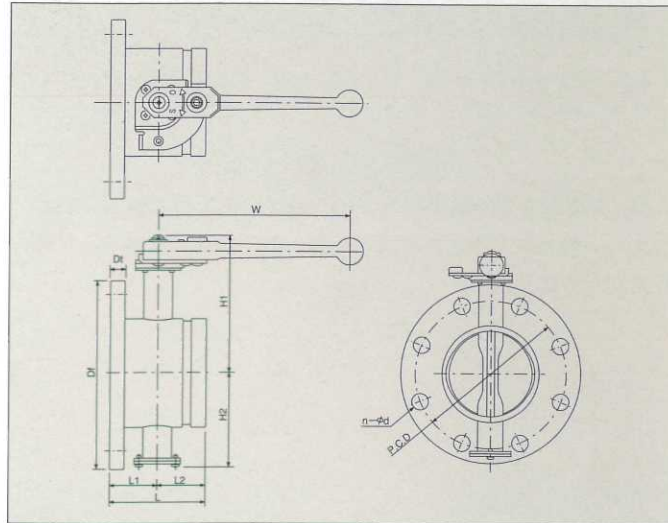
外形寸法一覧表

■SH-10G型 レバー式



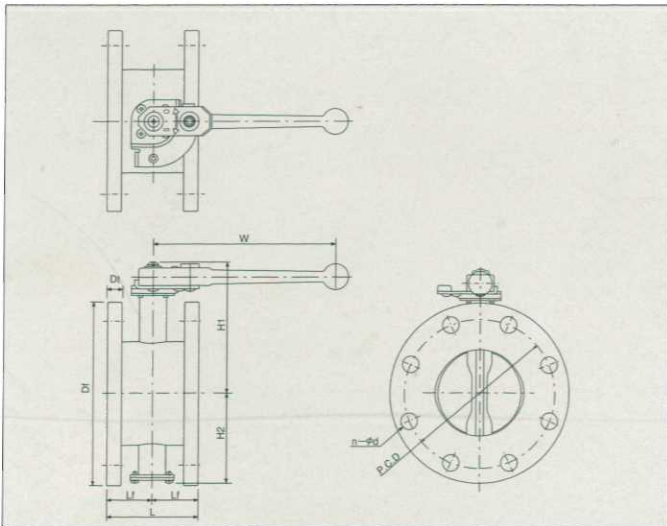
呼び径	A	B	D	G	H1	H2	L	W	重量
50A	15.9	8.7	60.5	57.2	85	46	100	160	1.3kg
65A	15.9	8.7	76.3	72.2	93.5	54.5	100	160	1.7kg
80A	15.9	8.7	89.1	84.9	135	87	100	200	2.4kg
100A	15.9	8.7	114.3	110.0	148	100	110	200	2.8kg
150A	15.9	8.7	165.2	160.8	176	126	140	280	5.0kg

■SH-10GF型 レバー式



呼び径	H1	H2	Df	Dt	W	L	L1	L2	P.C.D	n	d	重量
50A	85	46	155	16	160	105	55	50	120	4	19	3.0kg
65A	93.5	54.5	175	18	160	106	56	50	140	4	19	4.5kg
80A	135	87	185	18	200	106	56	50	150	8	19	5.5kg
100A	148	100	210	18	200	106	56	50	175	8	19	6.2kg
150A	176	126	280	22	280	147	77	70	240	8	23	11.2kg

■SH-10F型 レバー式



呼び径	H1	H2	W	Df	Dt	L	Lf	P.C.D	n	d	重量
50A	85	46	160	155	16	110	55	120	4	19	5.0kg
65A	93.5	54.5	160	175	18	112	56	140	4	19	6.5kg
80A	135	87	200	185	18	112	56	150	8	19	7.5kg
100A	148	100	200	210	18	112	56	175	8	19	9.0kg
150A	176	126	280	280	22	154	77	240	8	23	19.0kg

【標準仕様】

呼び径	50A・65A・80A・100A・125A・150A
接続方法	両グループ型・片グループ片フランジ型・両フランジ型
最高許容圧力	1.37Mpa (14.0kgf/cm ² G)
本体耐圧試験	2.06Mpa (21.0kgf/cm ² G)
シート漏れ試験	1.51Mpa (15.4kgf/cm ² G)
使用温度範囲	-10℃～80℃
標準材質	本体 STKM13A 弁体 SPHC+NBRライニング 弁棒 SUM24L+カニゼンメッキ
操作方式	ロックレバー式、ウォームギア式

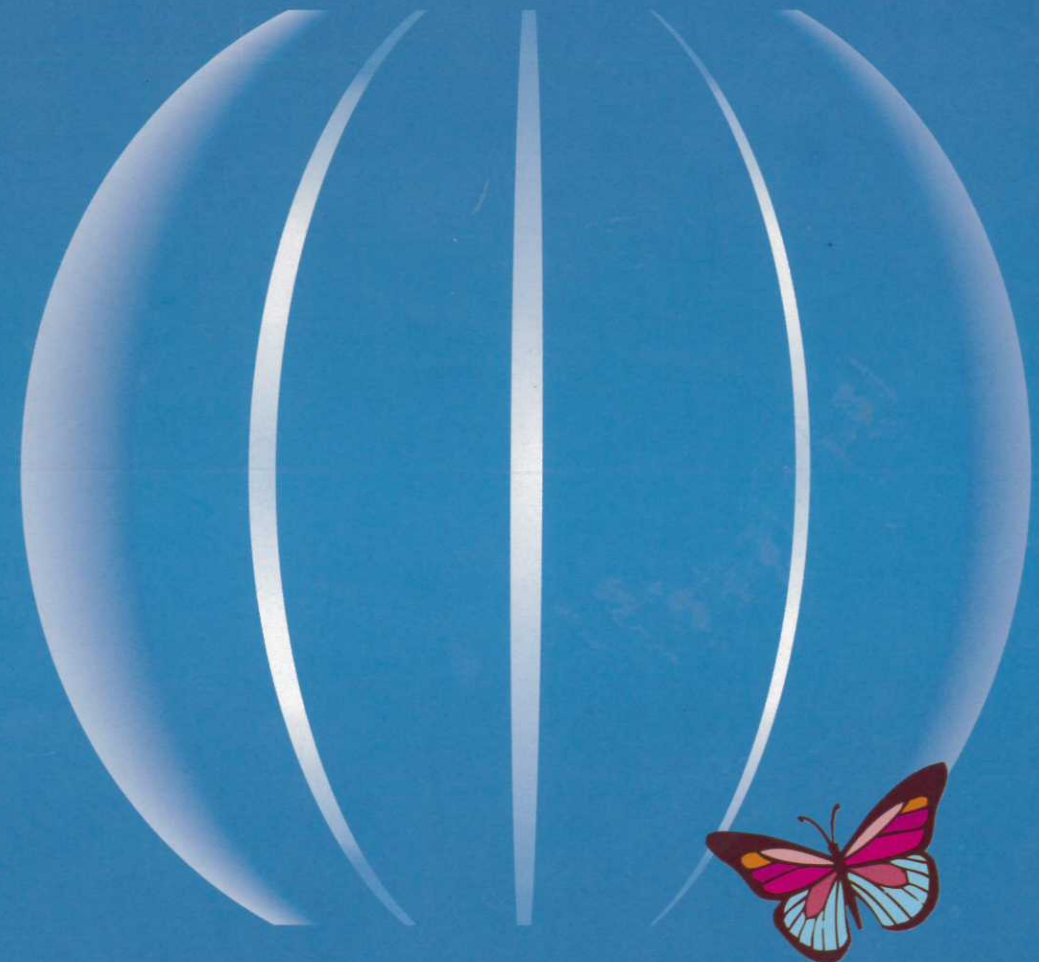
- 弁体のゴムライニング材質はNBRの他に、流体、温度(最高150℃)等使用条件に合わせてEPDM、FKM(フッ素ゴム)等も可能です。
- 操作方法も上記の他に、トップハンドル式、電動式、空動式も可能です。
- 耐腐食仕様として、本体・弁体ともステンレス(SUS304)材質も可能です。
- 最高圧力1.96Mpa(20.0kgf/cm²G)の高圧タイプも製作可能です。
- G(グループ)型だけでなく、R(リング)型、S(ショルダー)型でも製作可能です。
- その他、特殊仕様につきましては別途ご相談ください。

Butterfly Valve



ハウジング形管継手用

SH型バタフライ弁



技術とともに歩む

スペロセイキ株式会社

本社・工場 北九州市小倉南区石原町189番地 〒803-0185
TEL093-451-0390 FAX093-452-3549
E-mail: superosk@mocha.ocn.ne.jp

東京営業所 東京都千代田区神田多町2-3 不動産事本社ビル6F 〒101-0046
TEL03-5295-3365 FAX03-5295-3364

スペロセイキ株式会社

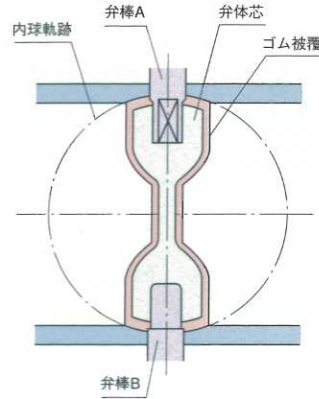


高信頼性を追求した、ハウジング形管継手工法のバタフライ弁。

■本体に鋼管を使用
 鋳造品に比べて、強度の信頼性と軽量化を実現しました。

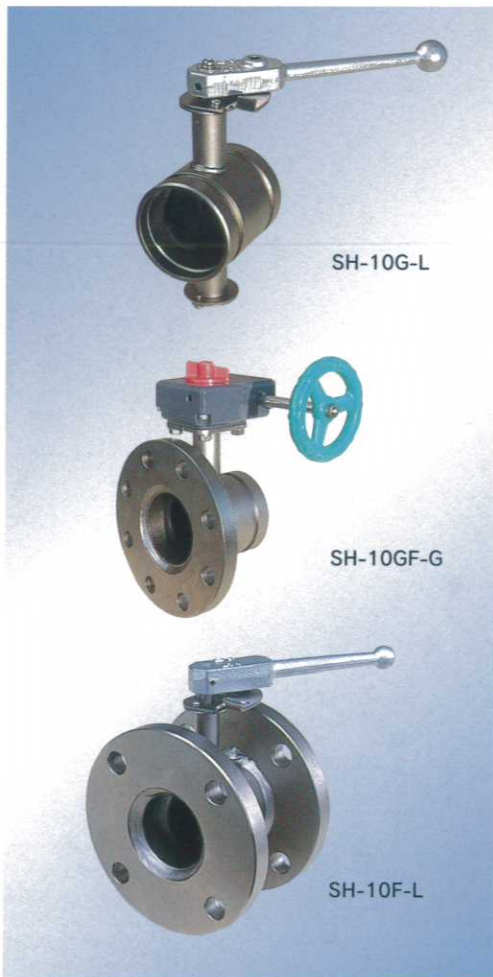
■球面シール機構による
 高いシール性能

本体内部球面と弁体外球面の均一な圧接による、ユニークなシール機構を採用し、開閉トルクを抑え、駆動部の軽量・コンパクト化を実現しました。ゴムの圧縮率を増すことによって1.96Mpa (20kgf/cm²) シールも可能です。



■3タイプの接続で幅広く対応

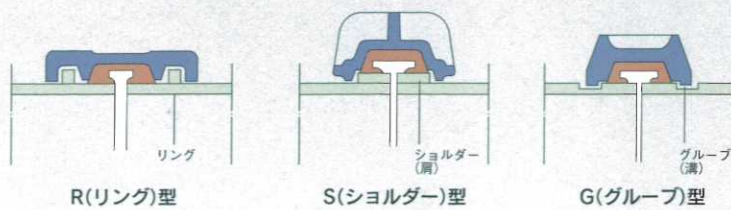
用途に応じて、両グループのSH-10G型、片グループ片フランジのSH-10GF型、両フランジのSH-10F型の3タイプがあります。



あらゆる用途に使用可能なバタフライ弁

- 土木工事仮設配管用
- 水道本管工事仮設配管用
- 建築防災用 (主としてアラーム弁、一斉開放弁の副弁)
- 連結送水管の逆止弁、メンテ用止水弁、排水弁ユニットとして
- トンネル防災、配水管用
- 建築設備用 (空調、衛生工事)
- プラント配管用

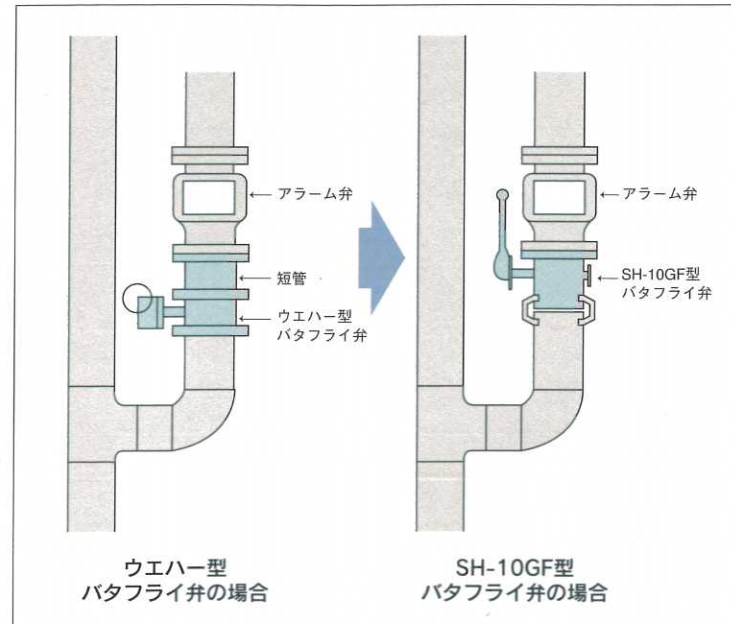
【ハウジング形管継手接続の方法】



SH型バタフライ弁は防災配管システムに、画期的な軽量・省スペース化と大幅なコスト低減、作業性の向上を実現します。

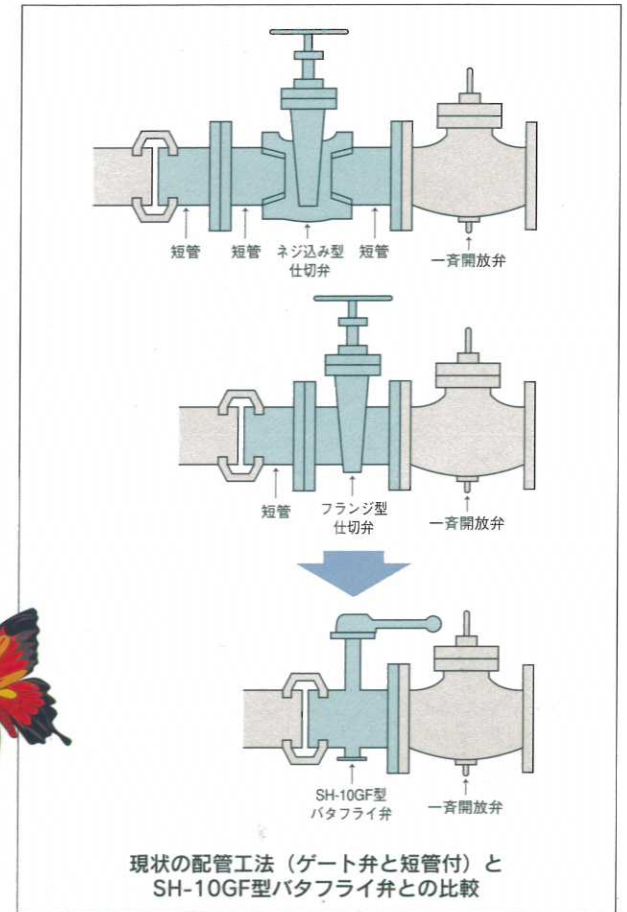
【例1】

SH-10GF型を流水検知装置 (アラーム弁) の副弁に使用すれば、一般にウエハー型バタフライ弁を短管の間に挟み込んで接続する、厄介な配管作業がなくなります。



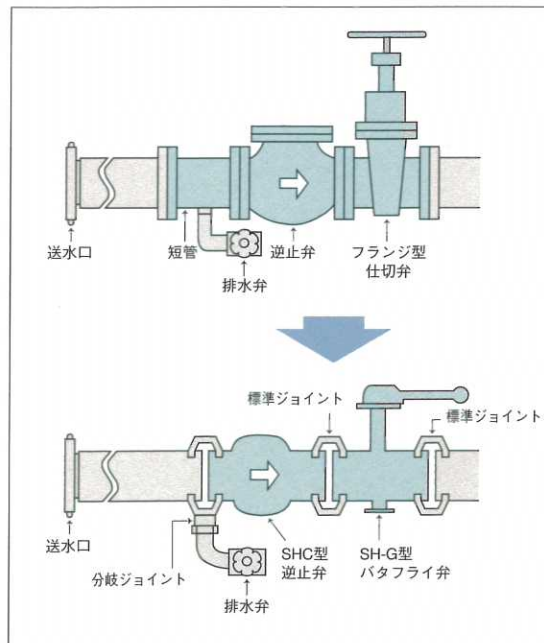
【例2】

小口径配管で、従来のゲート弁に替えてSH型を使用すれば、フランジあるいはネジ込みによる接続を減らすことができます。



【例3】

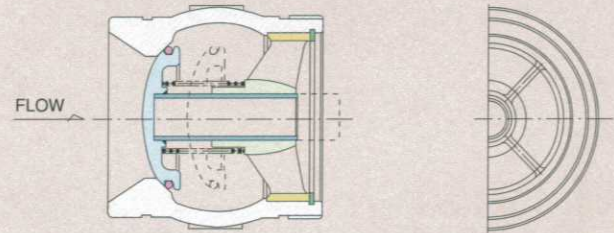
連結送水管の逆止弁、メンテ用止水弁、排水弁をハウジング形管継手工法 (グループ型) でユニット化し、従来のフランジ工法より、大幅な省スペース化、軽量化、コストダウンを実現しました。



※これはほんの一例で、配管に応じて、3タイプのいずれかが適切なものを使用すれば、フランジ接続や溶接の作業を減らし、配管の高品質化につながります。

ハウジング形管継手(グループ)型 SHC型逆止弁

弁の構造は、円筒状の弁箱の中で、流体の流れ方向に設けられた弁体を、スプリングの働きにより閉止させる、いわゆるインライン型逆止弁です。この弁は、流体抵抗をできるだけ小さくするように設計され、微圧でも十分に作動し、完全逆止弁として、優れた機能を発揮します。1.96Mpa (20kgf/cm²) シールが可能です。



- (1) シンプルな構造
他の逆止弁と比較し、作動軸がないため、弁箱外部とのシール部が全くありません。従って、構成部品も少なく、保守・点検等の取扱いが容易に入ります。
- (2) ウォータハンマ現象防止効果
スプリングの働きにより、弁体は逆流が始まる直前に閉止します。従って、衝撃波が発生せず、ウォータハンマ現象を未然に防ぎます。
- (3) ダブルシートシール構造
シートシールは、ゴム (Oリング) シートと、金属シートの二重シール機構になっており、気密性、耐久性に優れ、長期間安定して使用できます。